

## 教育委員会 12 月定例会会議録

1 日 時 令和 6 年 12 月 13 日（金） 午後 1 時 30 分開会

2 場 所 三島市役所中央町別館 4 階 第 1 会議室

3 出席者

（委 員）小塚教育長、竹林委員、草間委員、飯島委員、望月委員  
（事務局）鈴木教育推進部長、島教育総務課長、中村学校教育課長、  
沼上生涯学習課長、渡邊図書館長、及川文化財課長、  
（書 記）諏訪部教育総務課長補佐、風間教育総務課主事

4 傍聴人の人数 0 人

5 会議次第

- （1）開会
- （2）前回会議録の承認
- （3）会議録署名人の決定
- （4）各課の事業報告（経過・予定の報告）
- （5）教育長の報告
- （6）教育推進部長の報告
- （7）議題 36 号 三島市教育委員会所属職員の令和 7 年 1 月 1 日付け人事異動案について【追加・非公開議案】
- （8）その他
- （9）閉会

6 議 事 （要旨）

- （1）開会 小塚教育長が宣言した。
- （2）前回会議録の承認 前回会議録を承認した。
- （3）会議録署名人の決定 小塚教育長が飯島委員と望月委員を指名した。
- （4）各課の事業報告（経過・予定の報告）  
各課長が経過報告書及び予定報告書により報告を行った。

(竹林委員)

生涯学習課が12月8日に開催した高校生討論会について、当日実際に傍聴したが、高校生の発表は想像以上にレベルが高く、地方行政に関心を持ち、何らかの形で将来的に三島に貢献できる大人になってくれたら嬉しい。高校側の負担になっていなければ、ぜひ継続して欲しいと思う。

(草間委員)

図書館が11月17日に開催した、絵本作家のお話し会に参加し、宮西達也先生とえがしらみちこ先生のお話を直接伺うことができた。絵本を読むすばらしさを改めて実感し、絵本に対する思い入れを感じることができ、他の小さいお子さんも楽しそうに聞いており、ほほえましい雰囲気だった。絵本を読む機会があれば、絵本の主人公になった気持ちで読んでみようと思う。

(渡邊図書館長)

今回のお話し会は初めての試みで、当日までの準備が大変だったが、来館者の読み聞かせを聞いている時の様子を見て、開催して良かったと感じた。この取り組みをきっかけに、絵本の良さを更にアピールしながら絵本のまち事業を進めていきたい。

#### (5) 教育長の報告

- 11月の途中まで、温かな日が続いていたが、11月下旬から急に冷え込みが厳しくなり、今週は一気に冬本番の気候になった。インフルエンザの流行の兆しもあり、学校では、うがい、手洗い、換気の励行など、感染予防に留意してほしいと思う。
- 11月には、令和5年度、6年度の三島市の研究指定校である、1園2校の研究発表会が開催された。教育委員の皆様にも、参加いただき、感謝申し上げます。旭ヶ丘幼稚園では、研究主題を「みとめよう、つなげよう、たのしもう～子どもが関わり合って遊ぶ環境とその援助～」として研究に取り組みされた。園児よりも参加者の大人の方が多く、のびのびと活動する園児に元気をもたらえたように思う。東小学校、沢地小学校の両校に共通する視点は、単元構想を大切にされた授業研究であったということである。私は常々、授業づくりには、子供の実態をとらえ、子供の問いを中心とした単元構想の大切さを感じているが、沢地小学校の授業後の分科会において、単元構想が話題になっており、我が意を得たりと感じる場面であった。
- 公民館で生涯学習に励む市民の皆さんが、その成果を発表する中郷文化プラザまつり、北上文化プラザまつり、錦田公民館文化祭が大盛況の中開催された。公民館で活動される皆様による作品の展示やステージ発表、公民館によっては模擬店などもあり、まさに市民が主体となったイベントであった。
- 11月27日には、大村俊之、知子御夫妻から、今年度も三島市の子どもたちのために、図書購入費としてご寄付を頂戴した。大村ご夫妻には、平成15年から毎年、ご寄付をいただいております。各小中学校には、大村文庫というコーナーを設けている。今年度は、小学校の図書費とさせていただきます。子どもたちには良い本をたくさん読んでほしいと思う。

・12月7日には、市民文化会館大ホールにて、市内の特別支援学級の児童生徒による「なかよし学習発表会」が行われた。それぞれの思いを言葉に乗せて、また、体で表現してステージで躍動する子どもたちの発表は、心の琴線に触れる素晴らしい内容で、誰もが心の底から感動し、ほっこりとした時間を過ごせたことと思う。中学生の発表は、小学校1年生にとって、9年後にはこのように成長できるということを感じられるお手本に感じられたことと思う。素晴らしい子どもたち、先生方、三島市の教育の素晴らしさを実感した。

12月8日には、日清プラザ1階のスペースで、「まちづくりにつながる ふるさと納税」をテーマとして、高校生公開討論会を開催した。高校生は3グループに分かれて、三島市のふるさと納税にとり入れてほしい「三島の観光体験ツアー」「三島の温泉チケット招待」「東レのバレーボールチームの練習体験」の3つを提言した。すべてのグループの提言は「体験」がキーワードである。民間企業による「体験型返礼品で訪れた町に、また訪れたいか」とのインターネットアンケートで、実に、90%の方がまた訪れたいと回答しており、体験型の返礼品は、まちづくりにとってのメリットが大きいことがわかる。現在の高校生は、多感な時期である中学生の時期はコロナ禍であった。コロナ禍においては、オンラインによる学習や会議など、様々な分野において人と会わなくても効率的に物事を進められるシステムが作られ、私たちを取り巻く環境は大きく変わった。便利になった面もあるが、人と人が触れ合うことが希薄になった面は否めない。人々が触れ合うことで味わうことができる喜びや、助け合いながら生活することで味わうことのできる安心感を感じられる社会づくりは、時代がどのように変わろうとも不変のものであると思う。この討論会そのものも、会場のオーディエンスとも直接顔を合わせて、会場からの質問も受け付けながらの討論であり、会場と一体になった空気感は決してオンラインでは体験できないもので、素晴らしい会になった。

・小中学校は、12月24日から、1月5日まで冬季休業になる。子どもたちには年末年始を健康で健やかに過ごし、教職員には十分リフレッシュしてほしいと願っている。

## (6) 教育推進部長の報告

### ア 関連事業等の報告について

(ア) 11月の入札状況について説明した。

◎北上文化プラザ外壁等改修工事

(イ) 市議会11月定例会の議案審議や一般質問について説明した。

◎議案審議

・三島市一般会計補正予算について

小中学校光熱水費、小中学校各修繕ほか 60,600 千円

産休育休栄養士に係る代替職員人件費ほか 3,904 千円

中郷文化プラザ内車両案内表示劣化修繕及び点字ブロック施工ほか 2,150 千円

市内遺跡発掘作業員の人件費増員分ほか 1,389 千円

【債務負担行為】

学校 DX 推進サポート業務委託（小学校） 8,765 千円

学校 DX 推進サポート業務委託（中学校） 4,383 千円

◎一般質問

◆古長谷 稔 議員（改革みしま）

○向山 16 号墳の現状と今後について

- ①この間の調査結果について
- ②今後の計画について
- ③市内小中学生の学びに活かさないか。

◆岡田 美喜子 議員（新未来 21）

○小学校への校内支援室設置等、教育環境の整備について

- ①不登校対策について
  - (1) 不登校、別室登校の現状と相談件数及び内容について
  - (2) 子どもたちへのサポート体制の充実について
  - (3) 保護者に向けた学習会の開催について
  - (4) 小学校への校内支援室の設置について
- ②外国人児童生徒の教育支援について
  - (1) 就学状況の把握と就学に向けて行っている取組について
  - (2) 校内支援室を活用した日本語初期指導教室（プレクラス）の実施について
  - (3) 関係者ネットワーク構築のための連絡会が設置できないか。

◆甲斐 幸博 議員（緑水会）

○指定管理者制度を活用した施策の現状について

- ①放課後児童クラブ指定管理者のこれまでの問題点や課題は解決できたのか。
- ②（株）トヨタエンタプライズは、これまでどのような取組を行ってきたのか。

○部活動地域移行について

- ①三島市の公立中学校の部活について、どのような課題や問題点があるか。
- ②部活動についての課題や問題点について、これまでの対策、今後の対策。
- ③三島市として今後の取組についてどのように行うのか。

○「学校外の学び」法令改正について

- ①このような問題をどのように考えているのか。また、これまでの取組は。
- ②文部科学省は「小中学生の欠席中の学習成果を成績評価に考慮できる」としているが、条件付きである。3 条件の内容はどのようなものか。
- ③文部科学省は、教育現場に積極的な対応を強く求めているが、三島市教育委員会として今後の対応をどのように考えているか。

(ウ) 学校図書購入のための寄付について

11月27日(水)、大村ご夫妻から学校図書購入のため、50万円のご寄付をいただいた。大村様は、平成15年から毎年寄付を続けてくださっている。今年は、小学校費の図書として令和7年2月補正予算に歳入歳出予算を要求し、議決後各小学校に分配予定である。

(エ) 広報みしま特別号2024の発行について

○発行物及び発行部数

- ・ 広報みしま特別号「小学生版」 2,000部 (対象：市内小学5・6年生)
  - ・ 広報みしま特別号「中学生版」 3,200部 (対象：市内中学1・2・3年生)
  - ・ 広報みしま特別号「高校生版」 5,800部 (対象：県東部・伊豆地区の高校3年生)
- ※年代に応じてそれぞれ内容を一部変えて構成している。

○発行日

令和6年12月4日(水)

※市内小・中学校(22校)および静岡県東部・伊豆地区(三島市・沼津市・裾野市・函南町・伊豆市・伊豆の国市)の高等学校(23校)に学校を通じて配布。

○特別号の主な内容(各号全8ページ)

- ①三島市のこと
- ②みなさんに教えてもらいました「みしまのいいね」
- ③わたしたちの道のり「三島 de ●●」
- ④現役学生24時 三島から首都圏へ通う現役学生へインタビュー
- ⑤各界で活躍されている人からのメッセージ
- ⑥小惑星「Mishima」を知っていますか？

(オ) 令和6年度三島市高校生公開討論会

日時 12月8日(日) 午前11時～12時30分

会場 日清プラザ・イトーヨーカドー三島店1階

テーマ 「まちづくりにつながる、ふるさと納税」

発表者 市内及び近隣の学校に通う高校生13人

講師 野田 康代氏(NPO法人「NPOサプライズ」事務局長)

イ 関連事業等の予定について

年末の交通安全県民運動

期間 12月15日(日)～31日(火)

ウ その他

(ア) 長伏グラウンドA大規模改修工事に伴う休場について

予定工事及び休場期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日

(望月委員)

向山 16 号墳は、三島市だけに留まらず東日本の中でも非常に重要な古墳であるため、調査研究の体制を整え慎重に進めて欲しい。地域の方々にも重要さを周知するとともに、将来の文化財の保護と活用に携わる人材を育成するため、小中高生に働きかけ、アピールして欲しい。

(及川文化財課長)

向山 16 号墳の発掘調査は令和 7 年の 2 月に行うが、調査を行う際には、現場説明会を行うこととしているため、地域の学校にも声をかけるとともに、広報みしまやホームページ、SNS 等で発信していく。

(竹林委員)

岡田議員からも質問のあった、不登校対策について、小中学校で使用しているタブレットの中に「心の相談フォーム」というソフトが入っているが、利用状況や対応事例について伺う。

(中村学校教育課長)

学校内で対応をしている場合があるため、利用の件数は全て把握していない。

(竹林委員)

甲斐議員から質問のあった部活動の地域移行について、三島市の部活動の今後の方向性を伺う。

(中村学校教育課長)

現在は地域連携を主体とした部活動改革という観点で進めているが、いずれは、地域移行の考えも出てくるかと思う。

令和 7 年 1 月開催予定の総合教育会議の際に、今後の方向性について説明させていただく。

(竹林委員)

地域連携で話を進めているとのことだが、地域移行を否定しているわけではないということか。

(中村学校教育課長)

現在の部活動の顧問の中には、専門外の教員もいるため、部活動指導員や外部指導者制度を利用しながら対応している。

(7)議題 36 号三島市教育委員会所属職員の令和 7 年 1 月 1 日付け人事異動案について【追加・非公開議案】

※非公開

※原案承認

(8) その他

次回日程について

(諏訪部教育総務課長補佐)

次回の1月定例会は、1月9日(木)の午後1時30分から中央町別館第1会議室にて開催予定。

(9) 閉会 午後2時32分

上記のとおり会議録を承認する。

令和7年1月9日

署名人

望月 保彦

署名人

飯島 暁